



小川淳也

立憲民主党

小川淳也 略歴

1971年、香川県高松市生まれ。高松高校、東京大学法学部卒。卒業後自治省に入省するが、やがて“官僚では社会を変えられない”との思いを抱くようになり、自治省を退職。2003年に民主党の公認候補として香川1区から立候補するも惜敗。2005年の“郵政選挙”で初当選（現在まで当選6回）。民主党政権時代には総務大臣政務官を務める。その後政党の合流等を経て無所属となり、2018年9月より“立憲民主党・市民クラブ”へ会派入り。2019年の衆議院予算委員会では厚生労働省の統計不正問題を取り上げる。2020年、立憲民主党、国民民主党両党が解党・合流した上で結党された、新しい立憲民主党に入党。現在党国会対策副委員長、議院運営委員会筆頭理事を務める。

詳しい略歴

<http://www.junbo.org/profile/profile.html>



早くから、人口問題が日本に突きつけられた最大の課題と考え、持続可能でフラットな社会づくりを訴え続ける。

著書に、「日本改革原案 2050年成熟国家への道」（2014年、光文社）、共著に「本当に君は総理大臣になれるのか」（中原一步共著、講談社）、「時給はいつも最低賃金これって私のせいですか？ 国会議員に聞いてみた」（和田静香共著、左右社）などがある。

初出馬以降の半生を追ったドキュメンタリー映画「なぜ君は総理大臣になれるのか」（2020年、大島新監督）がキネマ旬報ベストテン・文化映画第1位となる。



公式 SNS



<https://twitter.com/junyaog>



https://www.instagram.com/ogawa_junya.kagawa/

